

目標達成計画

作成日: 令和 2年 5月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の参加者が毎回限られている。従来の参加者以外で入居者家族や関係医療機関、近隣の住人代表など参加して内容を充実していきたい。	短期目標としては入居者家族代表、メディック、デンタル、のスタッフの参加を実現する。	家族参加の呼びかけとしては毎月発行している「緑丘だより」に参加の呼びかけ載せる。デンタル、メディックスタッフは責任者にまず声掛けをしていき参加のへの趣旨を訴え協力を促していく。	6ヶ月
2				毎回ではないが家族様の参加が出来るようになった。医療関係者の参加は多忙と言う事もあり現在のところ実現していない。	6ヶ月
3	4	運営推進会議の議事録が入居者家族全員にいきわたっていない。	推進会議議事録を通じて入居者家族全員にホームの様子を周知して頂く。	運営推進会議議事録を毎回家族へ郵送していく。	3ヶ月
4	33	医療やご家族、施設職員との連携が確認不足なことがある。	ご本人、ご家族が満足して頂ける看取りへの支援を行う。	重度化対応・終末期ケア対応において家族、主治医、施設職員との間で十分に話し合いを行い、それを文書化にして家族に渡す。	3ヶ月
5		災害避難誘導訓練において近隣住民への承諾は得てはいるが訓練に参加が出来ていない。	近隣住民も参加して一緒に災害避難誘導訓練を実施する。	自治会、民生委員、にお願いをして近隣住民への参加を促していく。	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。